

## VR空間における食体験の構築 —空想の世界で食事を支援するソフトウェア—



近年、**VR技術**が発展し、アニメやゲームの世界で生活できるようになってきました。

VR空間では現実では**不可能なことが可能**となります。

例えば、男性が**可愛い女の子**の姿になったりすることが当たり前に行われています。

しかし、困難なこともたくさんあり、その一つが**食事**です。

VRゴーグル(HMD)を装着したままでは、現実の**食事が見えず**、外すとVR空間にいる感覚が失われてしまいます。

そこで私たちは**VR空間にいる感覚を保ったまま、食事が簡単に行える**支援ソフトウェアを開発しました。

その名を**Ukemochi(ウケモチ)**といいます。



開発したUkemochi (ウケモチ) を使用した様子  
現実のカツ丼を検出し食事領域のみをVR空間に重ね合わせることで、VR空間にいる感覚を保ったまま食事ができる。



# VR空間における食体験の構築 —空想の世界で食事を支援するソフトウェア—

## 1. VR空間の雰囲気に合わせて食事表示 + 親しい人と一緒に食事



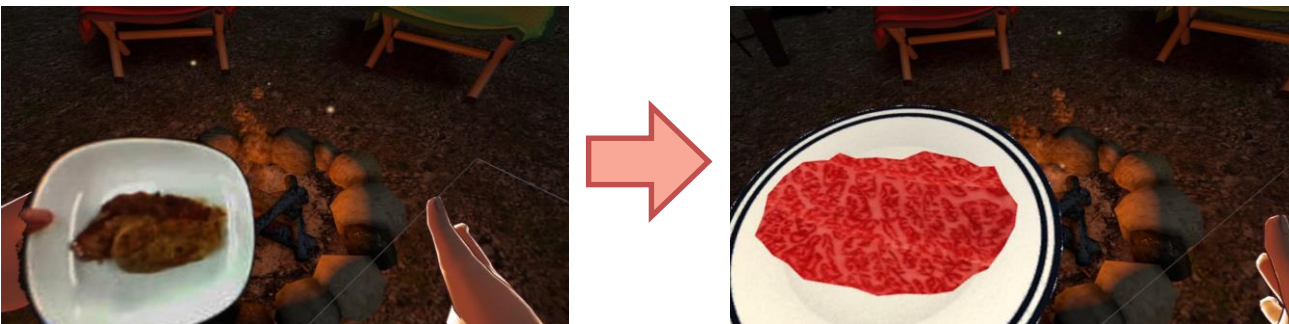
Ukemochiの機能は食事領域を表示するだけではありません。

**VR空間の雰囲気に合わせて食事表現を行うことができます。**

例えば、現実映像のりんごを**3Dモデルのりんご**に置き換えることが可能です。

親しい友人や恋人と**一緒に食事**をすることもできます。

## 2. 食事の外見を変化させることによる**食事の味の変化や高級化**

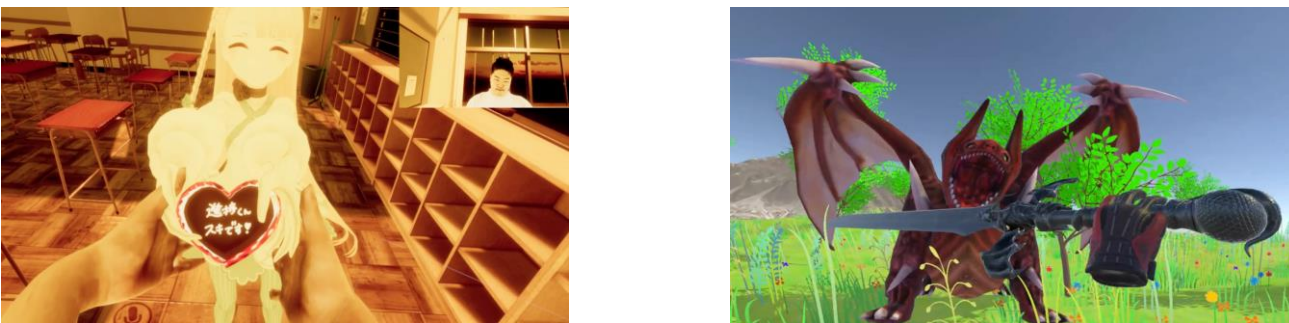


アニメーションオーバーライド機能を用いて、**相手の視点からりんごを食べているように表示**することができます。

食事の外見を変化させることで、食事をより楽しくする事もできます。

**安い豚肉を霜降り和牛の味に変化**させることができるかもしれません。

## 3. VR空間での**出来事**が食事を楽しくさせる



VR空間での出来事も食事を楽しくしてくれるかもしれません。

**本命チョコが貰えなくても**, VR空間では自分で買った**チョコが美味しく感じる**かもしれません。

また、ドラゴンの肉は存在しませんが、ドラゴンを倒し、肉を剥ぎ取り、肉を食べる体験によって**ドラゴンの肉を味わえる**かもしれません。